

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年02月26日

計画の名称	百舌鳥古墳群を活用した都市魅力の創造												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	堺市												
計画の目標	百舌鳥古墳群は、都市化の進展などによってその多くが失われたものの、現在も4世紀後半から6世紀前半に造られた44基の古墳が残っている。その中には、世界最大級の墳墓である仁徳天皇陵古墳をはじめとする巨大古墳が含まれており、日本を代表する古墳群である。本市では、歴史と文化を活かしたまちづくりを進める一環として、百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録に向けた取組を進めているが、来訪者の増加等に備えた環境の整備が未だ不十分な状態である。本計画では、百舌鳥古墳群を活用した周遊ルートの形成や受入環境整備を行い、まちの賑わい創出と都市活力の向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,556	A	1,556	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	堺観光ボランティアガイドの件数(仁徳天皇陵古墳拝所前)を33,008人/年(H26)を40,600人/年(H32)に増やす。 1年間における堺観光ボランティア協会による、仁徳天皇陵古墳拝所前でのガイド数	H26 33008人/年	H30 36804人/年	H32 40600人/年
2	JR百舌鳥駅の乗降客数(定期利用外)を439,000人/年(H25)を540,000人/年(H32)に増やす。 1年間におけるJR百舌鳥駅の乗降客数のうち、定期利用を除いた数	439000人/年	490000人/年	540000人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
1年間におけるJR百舌鳥駅の乗降客数のうち、定期利用を除いた数の当初時期はH25。								

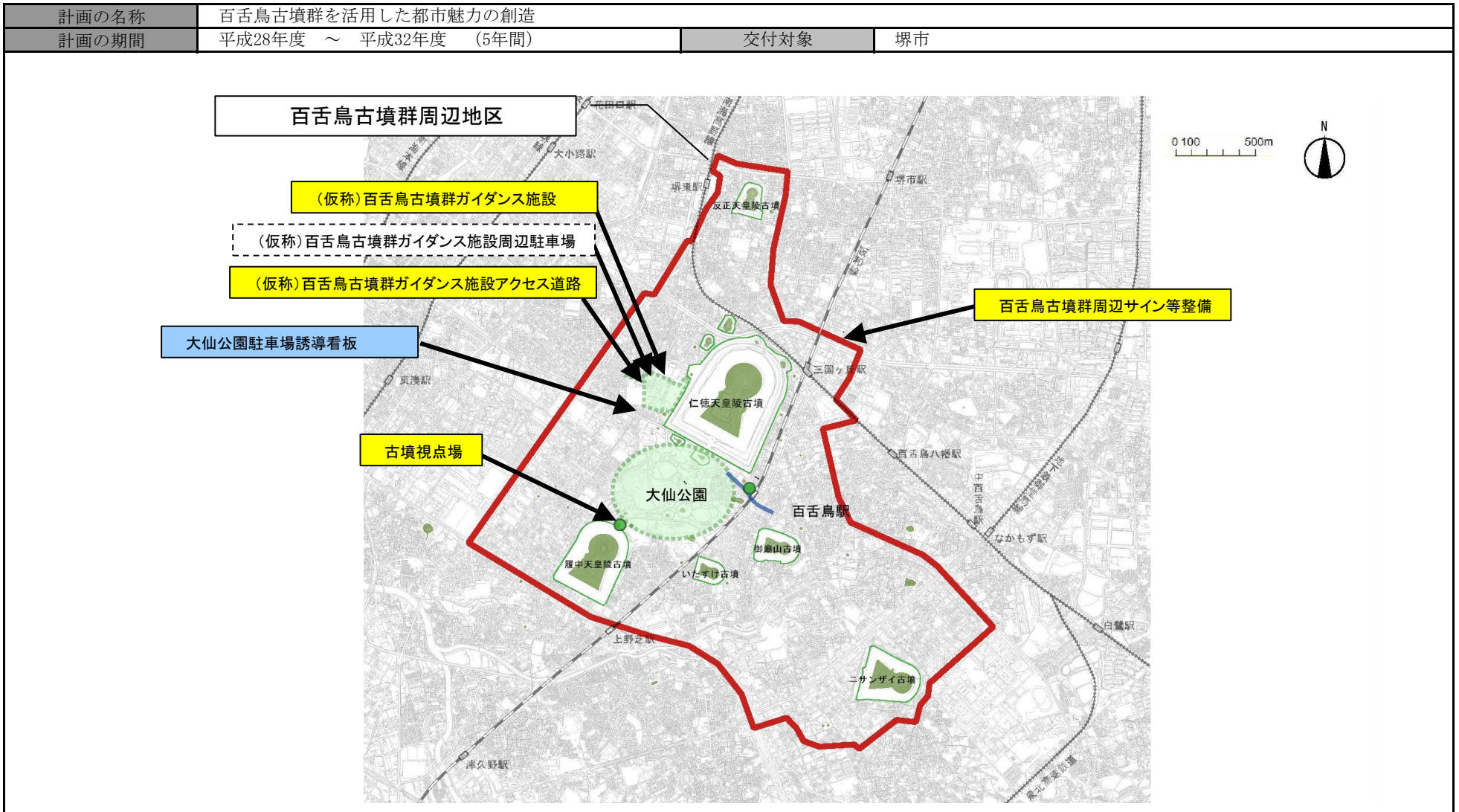
A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	堺市	直接	堺市	-	-	百舌鳥古墳群周辺地区都市再生整備計画事業	A = 約607ha	堺市						1,556		-	
												小計						1,556		
											合計						1,556			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30		
配分額 (a)	29	86	9		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	29	86	9		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	29	86	8		
翌年度繰越額 (f)	0	0	1		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 百舌鳥古墳群を活用した都市魅力の創造

事業主体名： 堺市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)堺市総合計画の方針と適合している。	<input type="radio"/>
2)関連する各種計画との整合性が確保されている。 (都市計画マスタープラン、地域防災計画、緑の基本計画等)	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	
3)本市の課題を踏まえた目標となっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)計画の目標と定量的指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
②定量的指標の明瞭性	
1)定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	<input type="radio"/>
2)定量的指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
③目標と事業内容の整合性	
1)計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2)定量的指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
1)十分な事業効果が確認・期待されている。	<input type="radio"/>
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2)計画について住民や民間事業者等との間で合意が形成されている。	<input type="radio"/>
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
1)住民等から事業実施についての要望がある。	<input type="radio"/>

都市再生整備計画(第4回変更)

も ず こ ふ ん ぐ ん し ゅ う へ ん
百舌鳥古墳群周辺地区

大阪府 さかい堺市

平成31年2月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(古墳群の周遊性の向上及び古墳群の価値を体感できる交流拠点等の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・百舌鳥古墳群を楽しみながら周遊できるよう、周遊ルートに沿って、国内外からの来訪者に分かりやすい案内サインや誘導看板・古墳の解説板を整備するとともに、安全で快適な周遊環境を確保するため、古墳群の中心的なエリアに位置する大仙公園への車両での来訪を適切に誘導し、駐車場付近での車両の滞留を抑制するための整備を行う。更に、市民や来訪者に百舌鳥古墳群の歴史的意義や価値を理解してもらい、古墳の保護意識を醸成するとともに、古墳群を堺の魅力として広く国内外に情報発信するガイダンス施設を整備する。また、古墳の雄大さを体感できる場所(視点場)の整備を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・百舌鳥古墳群周辺サイン等整備事業【基幹事業】 ・(仮称)百舌鳥古墳群ガイダンス施設整備事業【基幹事業】 ・(仮称)百舌鳥古墳群ガイダンス施設アクセス道路整備事業【基幹事業】 ・古墳視点場整備事業【基幹事業】 ・大仙公園駐車場誘導看板【提案事業】 ・(仮称)百舌鳥古墳群ガイダンス施設周辺駐車場整備事業(関連事業)
<p>・</p>	
<p>その他</p>	
<p>○本計画は、本市を代表する歴史文化資源である百舌鳥古墳群を活用したまちづくりを進める一環として取り組むものである。百舌鳥古墳群を活用したまちづくりに関しては、本計画で掲げる取組以外にも、古墳群の保存管理や古墳群を囲む区域において古墳と調和した景観形成などにも取り組むこととしている。</p>	

都市再生整備計画の区域

<p>百舌鳥古墳群周辺地区(大阪府堺市)</p>	<p>面積</p>	<p>607 ha</p>	<p>区域</p>
<p>堺区 南田出井町一丁の一部、北三箇ヶ丘町一丁～三丁、中三箇ヶ丘町一丁～三丁、南三箇ヶ丘町一丁～三丁、櫻元町一丁～六丁、向狭西町二丁の一部、三丁の一部、四丁、向狭中町一丁の一部、二丁、三丁の一部、四丁、五丁の一部、六丁の一部、緑西通、北六條通、南九條通、東永山通、中永山通、西永山通、五月町、一美通の一部、二美通、三美通、四美通、五美通、六美通、七美通、大仙町、大仙中町、地ヶ丘北町一丁～五丁、地ヶ丘中町一丁～四丁、地ヶ丘南町一丁～四丁、緑ヶ丘北町一丁～四丁、緑ヶ丘中町一丁～四丁、緑ヶ丘南町一丁～四丁、東上野芝町一丁、百舌鳥夕雲町一丁～三丁 南区 上野芝町一丁～二丁、四丁の一部、石津ヶ丘 北区 百舌鳥赤畑町一丁～五丁、百舌鳥北町一丁、二丁の一部、五丁の一部、百舌鳥梅町一丁～三丁、百舌鳥西之町一丁～三丁、百舌鳥本町一丁～三丁、東上野芝町二丁、百舌鳥狭南町一丁～二丁、三丁の一部 中区 土師町一丁の一部</p>			

